

【二報】当団体ウェブサイトにおける 食料品支援の新規要請件数の推移について

NPO 法人日本もったいない食品センターは食品ロス削減を目的に食品衛生上問題の無い廃棄食品・または廃棄予定の食品を買取、寄贈を引き受けております。

その中から当団体は、運営する ecoeat で販売することや福祉施設をはじめ、各支援団体様、あるいは個人の方へ食料品が必要である方々に無償で配布することで食品の消費に繋げる、食品ロス低減活動をおこなっております。

2020年に入り、現在も世界的に流行している新型コロナウイルス感染症によって日本国内においても、2020年4月16日に緊急事態宣言が全国的に拡大され、当団体宛への食料品支援の新規要請件数は単月145件に上りました。

次の通り、当団体のウェブサイト寄せられた食料品の新規支援要請件数を示します。

月	2019/10	2019/11	2019/12	2020/1	2020/2	2020/3	2020/4	2020/5
要請件数	8	3	8	25	57	100	145	136
月	2020/6	2020/7	2020/8	2020/9	2020/10	2020/11	2020/12	2021/1
要請件数	93	90	89	85	85	87	126	195

※ 電話での支援要請と2回目以降の支援要請を除き、数値は食料品支援の実施完了件数ではありません。

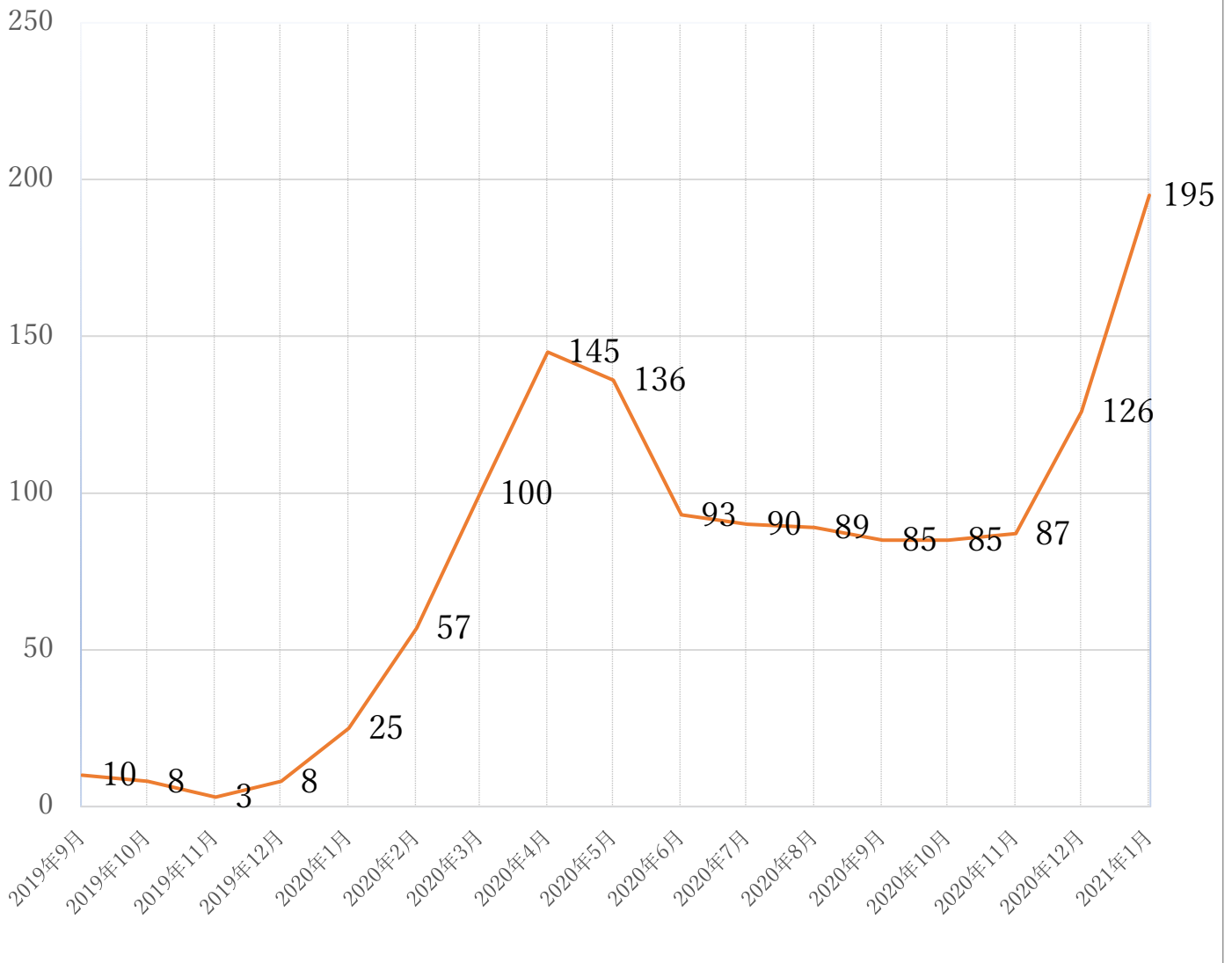
2020年5月25日に緊急事態宣言は全国的に解除され、7月にかけて新型コロナウイルス感染症の陽性者数は一時落ち着いた状況となりました。7月後半から8月中旬にかけて所謂「第二波」と呼ばれる陽性者数の増加がありましたが、経済を停止する措置はとられずGo To トラベル等の経済対策が進められます。

この頃から当団体への減少傾向が見られ、2020年9月、10月は85件ほどまで減少しました。

しかし、2020年11月11日以降、連日のように新規陽性者が過去最多を更新し続け、2020年12月3日に2020年12月15日からGo To トラベルキャンペーン停止、2021年1月7日・一都三県に緊急事態宣言発令、1月13日に11都府県に緊急事態宣言拡大となりました。

呼応するかのようになり当団体への食料品支援の新規要請件数も急上昇し、当団体への要請件数は2021年1月には195件へと上昇いたしました。

2019年9月～2021年1月 日別 食料品支援の要請件数
(当団体Webサイトよりお申し出の件数)



2020年3月中旬頃までは家庭のご事情や身体的・精神的に具合が悪くて働けず、食費が不足しているといった所謂「相対的貧困状態」にある方からの要請が多かったものの、2020年3月下旬以降、コロナの影響で・というお申し出が増え、その内容は収入が減り支出が増え、明日食べるものが無いというご申告や数日間水道水しか飲めていない、といった衣食住に困窮する「絶対的貧困状態」にある方からの要請も少なくありません。

当団体のことは日本全国の方からしますとほとんど認知されておらず食料品支援活動についてもウェブサイトに掲載しているのみで告知活動などしていないことを鑑みると日本全国には今、想像する以上に非常に多くの方が経済的に厳しい状況にあるのではないかと考えております。

当団体といたしましても限られた資金・物資の中、可能な限りの支援をしていく所存です。

食料品の支援にかかる費用は ecoeat でお買い上げいただくお客様からの売上や温かいご寄付によって成り立っています。活動にご賛同いただける方におかれましては是非ご来店いただき、陳列商品のご購入をよろしく願います。

2020年1月～2021年1月31日 都道府県別 食料品支援 要請件数

(当団体Webサイトよりお申し出の件数)

